

## 「主任介護支援専門員更新研修の事例提出について」

主任介護支援専門員更新研修受講にあたり、次の資料を提出してください。

### 1. 提出事例

#### (1) 事例の内容

各自がケアマネジメントした事例ではなく、他の介護支援専門員に対して指導・支援等を行った実践事例であること。(※自分の事例ではありませんのでお気をつけください)

#### (2) 提出する事例数

7類型のうち2類型以上の内容が備わっていること。

なお、1事例で2類型以上が備わらない場合は、2事例以上で2類型以上を満たした内容での事例提出を可能とします。

※詳細は、別添「指導事例の類型等について」ご参照

### 2. 提出資料

下表のとおり、各指定の様式で提出をお願いします。

※愛介連ホームページ：<https://www.aichi-kaigo.org/>

資料名	様式	
提出物一覧	指定様式	ホームページより出力
申込の際の自動返信メールをプリントアウトしたもの		申込フォームから申込んだ後の自動返信メール
①提出事例のアセスメントシート	指定(様式①)	ホームページより出力
②-1ケアプラン(指導前) ・検討してほしい時期前のもの ※新規ケース等はなくても可	任意様式	事業所で使用しているもの(居宅、施設、予防のいずれでも可)
②-2ケアプラン(指導後) ・検討してほしい時期後のもの	任意様式	事業所で使用しているもの(居宅、施設、予防のいずれでも可)
③指導対象者評価表	指定(様式②)	ホームページより出力
④課題整理総括表	任意様式	事業所で使用しているもの等(右上に作成者を記載「担当ケアマネ」又は「主任ケアマネ」)
⑤指導経過記録	指定(様式③)	ホームページより出力
⑥その他必要と思われる書類等	任意様式	

※指定様式の書類は、必ずこの様式を使用。事業所独自の様式は受付しません。

記載内容等に不備や不足のある場合は再提出していただきます。

以下のものは、研修時に手持ち資料としてご用意ください(事前提出の必要はありません)

居宅介護支援経過記録	任意様式	検討時期の前後それぞれ2か月程度 相談開始時期を記入
サービス担当者会議の要点	任意様式	検討してほしい時期に必要なもの

### 3. 注意事項

#### (1) 個人情報保護について

利用者及び介護支援専門員等の個人情報保護のため、以下の例に従って記入して下さい。

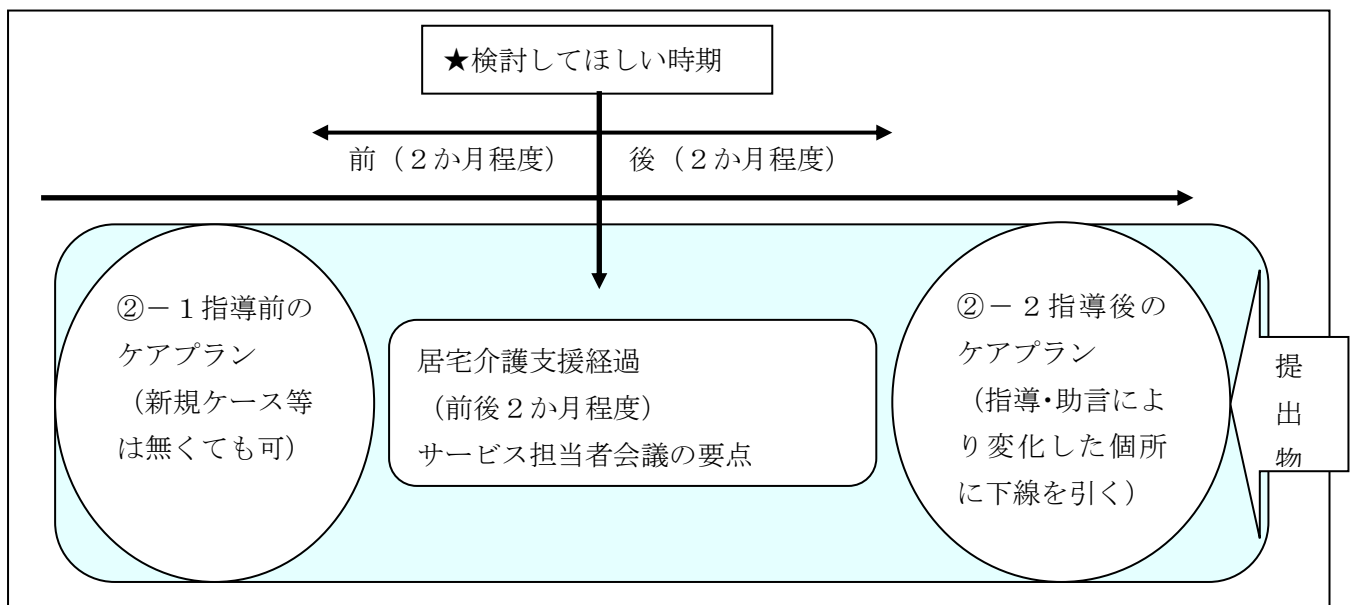
利用者名	記号（A・B等）で記入しイニシャルは使用しない
介護支援専門員等	記号（A・B等）で記入しイニシャルは使用しない
事業所名	記号で記入（例：C居宅介護支援事業所 D医院 Eデｲｰﾋﾞｽ 等）
住所・電話番号	記入しない
生年月日	年齢のみ記入する

※個人が特定されるような表現はしないようにお願いします。

#### (2) 送付にあたっての留意事項

上記「2. 提出資料」の①～⑥を番号順に並べ、各用紙の下中央にページ番号（1から順番）を付して「提出物一覧」「自動返信メールのプリントアウト」を表紙にして（付箋などは貼り付けない）郵送で提出（※7月7日（日）必着）

「②ケアプラン」「居宅介護支援経過」「サービス担当者会議の要点」の対象期間は、下記の通りです。



#### 4. 問合せについて

一般社団法人愛知県居宅介護支援事業者連絡協議会 事務局

【〒460-0017 名古屋市中区松原三丁目7番15号】

愛介連ホームページ <https://www.aichi-kaigo.org/> 「愛介連」で検索

- ・受講要件、提出事例等各種のご質問については、メールに限っての対応にさせていただきます。  
(aikairen2016@gmail.com)
- ・メールの件名欄に「事例提出について」とお書きください。

##### 【回答要領】

・回答は、原則、メール返信で回答しますが、愛介連のホームページのQ&Aで回答する場合がありますのでご注意ください。 <https://www.aichi-kaigo.org/>

※確認作業のためお時間のかかる場合がありますのでお含みおき下さい。

※研修に関する連絡事項やアンケート・資料配布等をホームページより行う予定にしておりますので愛介連ホームページを注視しておいてください。

一般社団法人愛知県居宅介護支援事業者連絡協議会ホームページ

<https://www.aichi-kaigo.org/> 「愛介連」で検索

#### 【重要】提出事例の書き方説明会を開催します

今年度より提出事例の類型が変更になっております。

提出事例選考の考え方や書き方の説明を行いますので是非ご参加ください。

(受講予定が無い方も参加可能です)

日時：令和6年6月8日（土） 14時00分～16時00分

会場：TKP ガーデンシティ PREMIUM 名古屋新幹線口2階 2A（名古屋市中村区椿町1-16）

参加費：無料

申込URL <https://forms.gle/7SCQ7pzuCYDrTvfc9>



## 指導事例の類型等について

平成28年度より法定研修体系が改正され、主任介護支援専門員更新研修の受講には指導・支援の事例提出が必要であり、事例の提出がない場合は受講・修了ができません。

### (1) 事例の内容

各自がケアマネジメントした事例ではなく、**他の介護支援専門員に対して指導・支援等を行った実践事例であること。**(※自分の事例ではありませんのでお気をつけください)

### (2) 提出する事例数

提出事例(指導した事例)は7類型のうち2類型以上の内容が備わっていること

- ・2類型以上が備わった事例を1事例
- ・1事例で2類型以上が備わらない場合は、2事例以上の提出で満たしてください

※類型とは、下記の【研修で使用する類型】に掲げる1～4・A～Cを指します

※可能であれば1～4のどれかの類型を含む事例提出にご協力ください。

### 【研修で使用する類型】

類型	課目名	キーワード例
1	脳血管疾患のある方のケアマネジメントに関する事例	脳梗塞や脳出血、くも膜下出血、硬膜下出血、頭部外傷など
2	大腿骨頸部骨折のある方のケアマネジメントに関する事例	圧迫骨折、腰椎骨折、胸椎骨折、脊椎骨折、廃用症候群、上肢骨折、フレイル、脊柱管狭窄症、変形性関節症、骨粗しょう症など
3	心疾患のある方のケアマネジメントに関する事例	狭心症、心臓弁膜症、虚血性心疾患、不整脈、慢性心不全など
4	看取り等における看護サービスの活用に関する事例	痛みの改善の取組、生活機能低下における対応、死の受容に関する事、緩和療法、葬儀に関する相談対応、遺品に関する相談対応、生きがいの実現、看取り期における看護サービス利用についてなど
A	認知症のある方のケアマネジメントに関する事例	初期診断に関する対応、地域ネットワーク構築、認知症の理解、環境変化における対応、行動心理症状への対応、認知症初期集中支援チームの活用など
B	誤嚥性肺炎の予防のケアマネジメントに関する事例	口腔ケア、食事の工夫、嚥下リハビリ、誤嚥しやすい人、誤嚥性肺炎、嚥下機能の低下、嚥下障害、専門職との連携など
C	家族への支援の視点や社会資源の活用に向けた関係機関との連携が必要な事例	家族に疾患がある場合の対応・利用者と家族の受け止め方が違う場合の対応・家族が本人の生活機能に強く影響する場合の対応・家族間の関係性を対応・育児と介護のダブルケアを対応など 地域支援、社会資源の特徴と対応、社会資源との連携、地域特性と社会資源の関係、生活保護制度、成年後見制度利用、虐待事例、生活困窮事例など

(注) キーワードはあくまでも参考であり、記載内容だけに限定されるものではありません